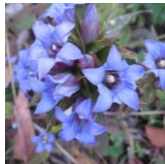


潤いの森 10月

リンドウ

リンドウ科宿根草 花期：10-11月



リンドウは、日本固有種です。晴れた日にしか咲く姿を見ることはできません。千葉県では特にレッドリストの記載はありませんが、他県では保護の対象となっています。全国的にも減少傾向にあります。

ホトトギス

ユリ科宿根草
花期：9-11月



名前の由来は、若葉や花にある斑点模様が、鳥のホトトギスの胸にある模様と似ていることからついたそうです。

写真引用元：「日本の野鳥識別図鑑」

マユミ

ニシキギ科落葉低木 実鑑賞期：10-12月



秋になると、四角い薄紅色の実ができ始め、熟すと自然に四つに裂けて中から暗い紅色の仮種皮に包まれた種子が出ます。この種子には毒性があるので注意が必要です。

ミノウスバ

チョウ目マダラガ科
観察期：9-11月

マユミを食草とするミノウスバですが、度々大量発生し、森では全ての葉を食してしまうことがあります。



触れると皮膚がかぶれることがあるので注意!!



サンショウとアゲハ類

ミカン科落葉低木 果実期：9-10月

チョウ目アゲハチョウ科
観察期：4-10月



縄文時代の遺跡の中から山椒の入った土器が出土しており、古くから利用されていたと考えられ、日本最古のスパイスとも呼ばれています。サンショウを食草としているアゲハチョウ類は、カラスアゲハやナミアゲハです。



食草のサンショウを
食べるナミアゲハ



ヒガンバナの蜜を吸う
カラスアゲハ

ヒメクロホウジャク

チョウ目スズメガ科
観察期：5-10月



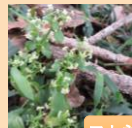
まるでハチドリのように空中に止まっているかのようにホバリングしながら花の蜜を吸います。日中に活動する蛾です。

食草

幼虫時の食草はアカネやヘクソカズラです



ヘクソカズラ



アカネ

